

順序	作業	パーツ	作業	縫い目の長さ(mm)
1	型紙を印刷		型紙	
2	型紙をセロテープでつなぎ合わせる。 型紙を縫い代線に沿って裁ち落とす。		型紙	
3	布地にアイロンをかけ、シワを取る		アイロン	
4	型紙をマチ針で固定		型紙	
5	外側の縫い代線(点線)に沿って布を裁ち落とす		裁断	
6	前ひも・後ろひもの型紙(端)と型紙(間)を使い、必要な長さになるまで型紙(間)を継ぎながら布地を切り落とす。 ・前ひも:1本 ・後ろひも:2本	ひも	裁断	
7	布地の長さが紐の長さに足りない場合には、継ぎ足して良い。その際は、1~2cmの縫い代で、アイロンで縫い代を開いておく。	ひも	裁断	
8	PP(ポリプロピレン)シートに腰板の型紙をセロテープで貼り付け、その形通りにハサミで切り落とす。	腰板	裁断	
9	前後の身頃の出来上がり線に沿って折り、アイロンでクセを付ける。 ・裾:出来上がり線までの縫い代を半分に折り、三つ折り ・相引き(左側と右側の、前後の身頃の接続部分):二つ折り ・投げ(相引きの上の斜め部分):三つ折り ・上側:二つ折り	身頃	アイロン	
10	前後の身頃の山・谷の線に沿って折り、アイロンでクセを付ける。 上の端と下の端は、洗濯バサミなどで折り目を固定しておく。	身頃	アイロン	
11	ひもの型紙(端)と型紙(間)を使い、アイロンで布地にクセを付ける。	ひも	アイロン	
12	腰板の布を出来上がり線と折り線で折り、アイロンでクセを付ける。	腰板	アイロン	
13	全ての型紙を ・前後の身頃 ・前ひもと後ろひも ・腰板の布 ・腰板 から取り外す。 アイロンでつけたクセを失わないように、再度マチ針で固定しておく。	身頃	型紙	
14	前身頃の横半分と紐の横半分の位置を合わせ、紐を前身頃にかぶせ、ミシンの直線縫いで縫い付ける。	身頃	直線縫い	2.5
15	腰板の布の中に、腰板のPPシートを仕込む。 その上に 1. 左右の後ろ紐 2. 後ろ身頃 の順に乗せ、最後に腰板の布をかぶせる。 マチ針で固定しておく。	身頃	マチ針	
16	腰板の布の縁1~2mm辺りを直線縫いで縫い合わせる。 中のPPシートは縫わないようにする。	身頃	直線縫い	2.5
17	前後の身頃の投げ(斜め)の三つ折りを、ミシンの直線縫いで処理する。	身頃	直線縫い	2.5

18	ひもをミシンの直線縫いで縫い合わせる。 端は2.5mm、間は5mm程度に荒く縫っても良い。	ひも	直線縫い	2.5と5
19	前後の身頃を中表にして重ね、相引き(身頃の左右の接着部分)で縫い合わせる。	身頃	直線縫い	2.5
20	一度試着し、裾の高さを確認し、違えばアイロンをかけ直す。	身頃	アイロン	
21	相引きの縫い代をM字にたたみ、ミシンの直線縫いで縫い代処理する。	身頃	直線縫い	5
22	身頃の裾の三つ折りを、ミシンの直線縫いで処理する。	身頃	直線縫い	5
23	プリーツプレーを使い、ヒダのクセを持続させる。	身頃	アイロン	